

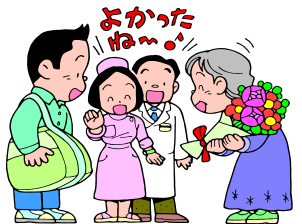
関節鏡下半月切除術を受けられる患者さんへ

患者氏名

主治医:

受け持ち看護師:

項目	月日	入院	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	術後2日目～退院まで	退院後からの注意事項
達成目標		- 手術に向けて体と心の準備ができる。 - 手術後の状態について不明な点は医療者に質問し理解できる。 - 発熱がない。 - 手術に必要な物品の準備ができる。		- 手術に向けて体と心の準備ができる。 - 食べたり飲んだり出来ないことが守れる。	- ベッド上安静を守ることができる。 - 全身状態が安定している。 - 疼痛コントロールができています。	- 免荷で車椅子に移乗できる。 - 転倒予防行動をとることができる - 疼痛コントロールができています。 - リハビリテーションに参加できる。		退院後異常があるときは、早めに連絡し受診する事ができる。
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ		現在内服しているお薬は医師の指示に従ってください。	- 手術後しばらくは内服薬は看護師が配ります。 21時頃に下剤を飲みます。	- 朝の5時～6時に洗腸を行います。 - 指示された薬のみ内服します。 1番目の方は8時頃に手術室へ行きます。	- 点滴があります。 - 心電図モニターと肺塞栓予防のために足にフットポンプをつけます。 - 患部は機械で冷します。 - 痛みがあるときは、軽い痛みでも痛み止めを使いますのでナースコールでお知らせください。	- 今まで飲んでた薬を再開します。 - 新たに鎮痛剤の内服が開始となります。 - 内服薬の自己管理が出来るまで看護師が配ります。 - 患部は機械で冷します。 - リハビリ室でリハビリテーションが始まります。リハビリテーション室は2階にあり、時間は朝に看護師が伝えます。 - 朝の抗生剤が終了したら、点滴を抜きます。	医師の指示で、膝を曲げる機械(CPM)を使用して病室でリハビリを行います(午前午後各1時間ずつ)。	<退院後の生活について> 【入浴の際の注意点】 ・滑り止めや浴用椅子を使用しましょう。 【体重コントロールについて】 ・標準体重を目標としましょう。 【感染予防について】 ・手術した傷の異変や発熱が持続するなど、異常を感じた場合はすぐに医療機関を受診してください。 【転倒予防について】 ・入院中に実践していた転倒予防行動を継続し、転倒しないように注意してください。 【外来受診とリハビリテーションについて】 ・定期的な外来受診や、リハビリテーションを継続します。 【内服について】 ・退院後も続く内服薬がある場合は継続して内服します。
検査		必要な検査がある場合のみ行います。		特にありません。		特にありません。	必要な検査がある場合のみ行います。	【外来受診とリハビリテーションについて】 ・定期的な外来受診や、リハビリテーションを継続します。 【内服について】 ・退院後も続く内服薬がある場合は継続して内服します。
活動・安静度		- 特に制限はありません。 - 転倒予防のために必ず靴をはきましょう。		・ニーブレスを装着します	・ベッド上で安静です	・医師の指示で看護師と共に車椅子移乗を行います。 ・手術した足を着いてはいけません。	・医師の許可が出るまでは、看護師と一緒に車いすへ移ります。 ・術後 週目よりリハビリテーションに少しずつ荷重をかけていきます。その後、松葉杖歩行を開始します。	・退院後初回再診日まで、不明な点、不安な事がありましたら下記連絡先に電話してください。
食事		・昼食よりお部屋に配膳します。	・絶対絶食の時間は麻酔科医師の診察後にお知らせします	・麻酔科医の指定された時間まで水分(水・お茶のみ可)を摂ることができます。絶対絶食の時間をお守りください。	・手術当日は飲んだり食べたりすることはできません。	・手術前と同様の食事が開始となります。		◎平日 8時～16時 - 整形外科外来 (0985)85-9885 ◎時間外、土、日、祝日 2階東病棟 (0985)85-1743
清潔		・シャワーに入ってください。介助が必要な方は看護師が介助します。 ・必要な部位の剃毛を行います。 ・手足の爪切りを行います。 ・化粧やマニキュアはとって下さい。		・シャワーや体拭きはできません。		・看護師が体拭きを行います。	・医師の許可があれば、装具をつけたまま創部の保護をしてシャワーに入れます。 ・抜糸後も医師の許可が出るまで装具をつけたままシャワーに入ります。	
排泄		・特に制限はありません		・尿の管は入れたままです。 ・便秘がある時は看護師にお知らせください。ベッド上安静のため、オムツや便器を使用しての排泄になります。	・尿の管を抜きます。排尿と排便はトイレにて行うことができます。	・特に制限はありません。		
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導		・病棟クラーク(事務職員)が病棟の案内を行います。 ・クリニカルパスに沿って手術前オリエンテーションを実施します。 ・主治医から手術説明、麻酔科医より麻酔の説明があります。 ・手術に必要な以下の同意書を記入し、看護師に提出してください。 - 手術説明同意書 - 麻酔同意書 - リハビリテーション同意書 【ご家族の方へ】 ・病室へ入室の際は、部屋の前で手指消毒をお願いします。	・手術前オリエンテーションを行います。 ・深呼吸の訓練をしましょう。 ・タバコを吸ってはいけません。 ・マニキュアは落としてください。 ・免荷で車椅子へ乗る練習を行います。 ・転倒予防について説明します。	・化粧をしてはいけません。 ・指輪、義歯、コンタクトレンズ、時計、ピアス等の貴金属類や湿布を外してください。 ・手術着に着替えて肺塞栓症予防のための弾性ストッキングを履きます。 ・トイレを済ませ、歩いて3階の手術室へ移動します。 ・ご家族は、手術室入室までに直接病室へお越しください。 ・手術中、ご家族は2階のデイルームでお待ちください。	・手術終了後は、可能な限り足首の底背屈運動をしてください。麻酔が切れてくると徐々に足が動くようになってきます。足が動かない場合はナースコールでお知らせください。 ・床ずれや合併症予防のために、ヒップアップをしましょう。 ・主治医より、患者・家族へ手術の経過について説明があります。	<転倒予防について> ・医師の許可がでたら車椅子の移乗は一人でできます。車椅子に移乗の際はストッパーをかけ、必ず靴を履きましょう。 ・左右確認を行いゆっくり移動しましょう。 ・身の回りの整理整頓を行います。 ・テーブルを支えにして立ち上がらないようにしましょう。 ・履き慣れた靴を使用しましょう	・主治医の指示のもと弾性ストッキングを脱ぐことができます。 ・医療保険等の診断書が必要な場合は、1階診断書窓口で手続きを行ってください。尚、書類作成には約2週間かかります。	【退院日】 ・病棟クラーク(事務職員)が会計票、看護師が預けている内服薬を病室までお持ちします。病室でお待ちください。
手術の準備物品		・手術前日までに以下の物品を準備してください。また、自宅で爪切りをしてきてください。 - T字帯1枚(1階のロウソンに売っています)、曲がるストローまたは薬のみ、必要時スプレーンやフォーク ・手術当日より、病衣借用が必要となります(1日80円)ので、専用の申込用紙に記入し入院給食案内受付に提出してください。使用しなくなった場合、使用中の手続きが必要ですので看護師へ申し出てください。 ・手術後はリハビリテーションが始まりますので、履き慣れた靴や動きやすいズボンを準備してください。						



なんでも
ご相談
下さい